

# INFORMATION

No. 2205-18

## 新規受託のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、新規受託を開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

敬具

記

### ■検査要項

コード	検査項目名	採取容器	検体量	検査方法	基準値・単位	所要日数	実施料 [判断料区分]
4567	SCCA2	A	血清 0.4mL (凍結)	EIA	1.6 未満 (ng/mL)	13日～ 26日	※ 300点 [免疫学的検査]

注 SCCA2は、皮膚表皮、唾液、汗、その他の体液などにも存在します。これらが混入あるいは接触した検体、器具などを用いると測定値が高くなる場合があります。検体、器具などを取り扱うときは、常に手袋とマスクを着用してください。

#### 〈重症度の目安〉

	ng/mL
軽 症	1.6～2.6未満
中等症	2.6～6.0未満
重 症	6.0以上

※ 15歳以下の小児におけるアトピー性皮膚炎の重症度評価を行うことを目的として測定した場合は、抗デスマグレイン 1抗体の所要点数を準用して、月1回を限度に算定できます。ただし、本検査とTARCを同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定できます。

臨床的意義等につきましては、裏面をご参照ください。

### ■受託開始日

2022年 6月 1日(水)より受託開始

株式会社 武蔵臨床検査所

\* お問い合わせは当社または担当者までお願いいたします。

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢309-8  
TEL 04-2964-2621 FAX 04-2964-6659

## ■ SCCA2

SCCA (squamous cell carcinoma antigen) は、セルピン (serpin) スーパーファミリーに属するセリンプロテアーゼインヒビターで、主に上皮細胞から産生されるタンパク質です。SCCAには、SCCA1とSCCA2というアイソフォームが存在し、アミノ酸レベルでの相同性は91%と非常に高いものの、異なる遺伝子座から転写される独立した遺伝子産物です。

SCCA2は、アレルギー性炎症において中心的な役割を果たすIL-4やIL-13によって誘導されます。また、小児のアトピー性皮膚炎 (AD) 患者血清で上昇し、AD重症度の指標であるObjective-SCORADと関連します。

ADにおける重症度の評価は適切な治療選択に重要であり、血清SCCA2値は小児ADの重症度の指標として有用なマーカーです。

本検査は、15歳以下の小児を対象として2021年2月より検査実施料が新規収載されました。